

科目分類	専門職の教育			開講学科	医療栄養学科
科目番号	学年	担当セメスター	区分	単位数	授業時間数
13077	2	前期	必修	1	15
授業科目名 (英文)	基礎栄養学特講 (Basic Nutrition Special Lecture)				
担当教員名	神田 裕子				
授業の概要及び到達目標					
<p>この講座では、「栄養学総論：医療のコホーション教育」で学んだ内容を基に、さらに栄養に関する新たな展開について学修する。具体的には、医療と栄養、代謝と栄養、生活習慣病と栄養、長寿と栄養、栄養補助食品と健康等について学ぶ。この講座を受けることより、一般に流布している栄養に関わる知識に対して、適確に対応する能力を身につけ、今後の栄養管理・栄養指導等への基礎となることを到達目標とする。</p>					
準備学習等					
<p>この講座は1年次に学習した「基礎栄養学」をベースに最近の栄養学に関する新しい分野について広く学習することとする。</p> <p>基礎栄養学教科書や基礎栄養学演習ノートを使用して、基本事項をよく復習し、理解を深めておくこと。</p>					
成績評価の方法	期末試験（課題レポート含む）：90%、授業への取り組みや出席状況：10%				
テキスト	テキストは1年次に購入済 「基礎栄養学ノート第3版」田地陽一他編著 羊土社（1年次購入済）				
参考図書	栄養管理と生命科学シリーズ「基礎栄養学の科学」江頭祐喜合他編著 理工図書 その他必要に応じて、授業の中で紹介する。				
備考	<p>原則として、「栄養学総論（基礎栄養学）」を受講していることが条件です。最近の栄養学の進歩はめざましいものがあり、授業の展開や必要に応じて外部からの斯界の権威者を招聘するなどして充実した講座にしたいと考えている。</p> <p>授業の進捗度、理解度により変更する場合もある。</p> <p>オフィスアワーは、適時、授業中および授業後に教室等で受け付ける。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針と当概授業科目の関連については、別途明示している各学科の履修系統図をご確認ください。</p>				

授 業 計 画

1. 栄養学総論（基礎栄養学）の振り返り
2. 水・電解質の代謝について
3. エネルギー代謝について
4. 疾病予防と栄養
5. 栄養と遺伝子
6. 生理機能をもつ非栄養素について、保健機能食品と栄養情報の問題点
7. 時間栄養学について
8. 栄養学の最前線とまとめ